

平成26年9月29日

広島市議会議長

碓井法明様

提出者

広島市議会議員

谷口 修 今田良治

若林新三 渡辺好造

沖宗正明 村上厚子

八條範彦

8月19日からの豪雨災害対策の推進に関する決議案

上記の決議案を別紙のとおり提出する。

8月19日からの豪雨災害対策の推進に関する決議案

本年8月19日から20日、広島市では、安佐南区及び安佐北区において、1時間最大雨量が121mm、累積最大雨量が287mmという観測史上最大の集中豪雨に襲われ、土石流などにより、74人もの尊い命が奪われるとともに、住家、公共土木施設等に甚大な被害が発生した。

まず、この度の災害により犠牲になられた方々に対し、謹んで哀悼の誠を捧げるとともに、被災された多くの方々に心からお見舞い申し上げます。

また、今回の災害に当たり、自衛隊、県内市町、近県などから派遣された支援部隊の献身的な活動や市内・県内を始め全国から物心両面にわたり温かい支援の手が差し伸べられていることに対し、謹んで深甚なる感謝の意を表する次第である。

被災地、被災された方々の窮状はもとより、こうした多くの方々の善意に応えるためにも、今、広島市に求められていることは、被災者の生活再建を始め、災害の早期復旧等に向けて、全力を傾注することである。

加えて、今回の災害を大いなる教訓として、市民が安心して安全に暮らせるまちづくりを進めていくことである。

よって、本市議会は、災害対応のための財源確保の一助とするため、常任委員会・特別委員会の調査・審査活動の一環である他都市への状況調査を今年度は取りやめ、これに係る予算は執行しないことを表明するとともに、被災者の生活再建を始め災害の早期復旧等に向けて、下記の事項に十分留意し取り組まれるよう、強く求めるものである。

記

- 1 被災地、被災者の現状を十分把握し、被災者の生活再建を始め災害の早期復旧等に必要な予算は今後も十分確保すること。
- 2 避難対策等検討会議における検証作業、地域防災計画の見直し状況については、適宜、議会に報告すること。
- 3 災害の未然防止のための各種公共施設のハード整備を早期に図るなど、災害に強いまちづくりに向けて、より一層取組を充実・強化すること。

以上、決議する。

平成26年9月 日
広島市議会